

3号機燃料取扱設備

燃料取扱機からの作動流体の漏えいについて

< 参 考 資 料 >
2 0 1 9 年 7 月 1 8 日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

■ 概要

- 7/17 18:00頃、燃料取扱機トロリ付近から作動流体（水グリコール）が漏えいしていることを協力企業作業員が確認した。
- 現場確認の結果、燃料取扱機トロリからマニピュレータ等へ繋がる水圧ホースの継手が外れていることを確認した。
- 漏えい量は約50L（水槽の水位低下量からの想定）。漏えいした作動流体は使用済燃料プール内へ流入しているものの、燃料及び使用済燃料プールに影響を与えないことは確認している。

■ 原因

- 調査中ではあるが、現時点においては、継手部分が折損し、部品の一部が欠損していることが認められた。

■ 作業への影響及び今後の対応

- 燃料取り出し
輸送容器（4回目）の取出・移送には影響なし。
- ガレキ撤去
他の設備を使用して継続予定。
- 水平展開・対策
原因・対策を検討した上で、7月下旬から開始予定の年次点検で修理、類似箇所の確認・対策を行う。



漏えい箇所



通常時の状態